

KRC081A1 据付工事を行う前に必ずお読みになり、本書に従って工事をしてください。

製造用コード

室内ユニットに付属の据付説明書もあわせてご覧ください。

**安全上のご注意**

- 据付け前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ確実に行ってください。
- ここに示した注意事項は、次の2種類に分類しています。いずれも安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。

**警告** 誤った据付けにより、死亡や重傷などの重大な結果に結び付く可能性が大きいもの。

**注意** 誤った据付けにより、軽傷を負う可能性または物的損害の可能性があるもの。

- 据付工事完了後、試運転を行い異常がないことを確認するとともに、取扱説明書にそってお客様に使用方法、お手入れのしかたを説明してください。また、この据付説明書は、取扱説明書とともにお客様で保管していただくように依頼してください。

**警告**

**据付けは、お買い上げの販売店または専門業者に依頼する。**  
(感電、火災の原因)

**移動・再設置は、自分でしない。**  
(感電・火災の原因)  
お買い上げの販売店にご依頼ください。

**据付工事は、付属品および指定の部品を使用し、この据付説明書に従って確実に行う。**  
(リモコンの落下や感電、火災の原因)

**据付けは、重量に十分耐える所に確実に行う。**  
(リモコンの落下によるけがの原因)

**電気工事は、電気工事士の資格のある方が「電気設備に関する技術基準」、内線規程 JEAC8001(最新のもの)およびこの据付説明書に従って施工し、専用回路を使用する。**  
(感電や火災の原因)

**据付工事は、電源を切って行う。**  
(電気部品に触れると感電の原因)

**分解や改造・修理をしない。**  
(感電・火災の原因)

**配線は、内線規程に従って所定の電線を用いて接続し、端子部に電線の外力が加わらないよう確実に固定する。**  
(発熱や感電、火災の原因)

**注意**

**配線貫通部は、パテで養生する。**  
(水の浸入や虫の侵入による漏電や故障の原因)

**ぬれた手で操作しない。**  
(感電の原因)

WRS001

**据付時のご注意**

- 室内・室外ユニットおよび電源電線・連絡電線はテレビ・ラジオから1m以上離して設置する。映像が乱れたり、雑音が生じることがあります。ただし電波状態によっては、1m以上離しても雑音が入る場合があります。

- 次のような場所への設置は行わない。

1. 油がたちためたり、調理場など、油の飛散や蒸気の多い場所。  
(部品の落下や破損の原因)
2. 亜硫酸ガスなど腐食性ガスの発生する場所。  
(故障の原因)
3. 電磁波を発生する機械がある場所。  
(正常な運転ができない原因)
4. 可燃性ガスの漏れるおそれのある場所、カーボン繊維や引火性粉じんの浮遊する場所、およびシンナー・ガソリンなど揮発性引火物を取扱う場所。  
(発火の原因)
5. 高温の場所や直接炎などがあたる場所。  
(発熱・発火の原因)
6. 湿気が多い場所、水のかかるおそれのある場所。  
(感電や故障の原因)

- 室内温度センサー(リモコンサーミスタ)を使用する場合は、次のことを考慮して据付場所を選定する。
  - ・部屋の平均的な温度が検知できる所
  - ・直射日光があたらない所
  - ・近くに熱源がない所
  - ・ドアの開閉などによる外気の影響を受けない所

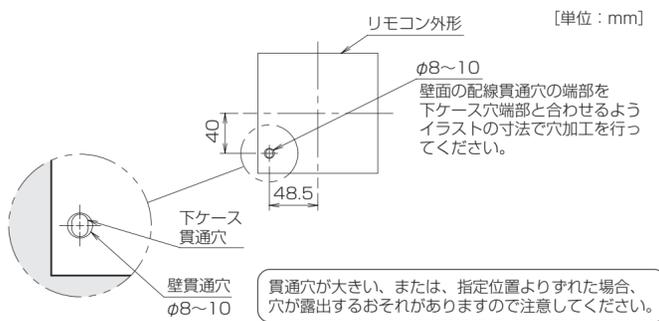
**付属品** 付属品を確かめてください。

木ネジ (φ3.5×16) (4本)	小ネジ (M4×16) (2本)	結束バンド (3本)	配線押さえ (1個)	両面テープ (1個)	リモコンアダプター (1個)
連絡ハーネス (1本)	取扱説明書 (1冊)	据付説明書 (1枚)			

**1 リモコン据付要領**

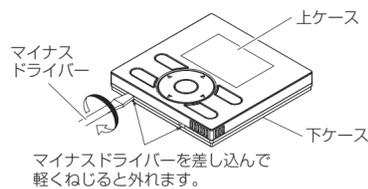
**1. リモコンの据付位置を決めてください。**  
据付位置は「安全上のご注意」、「据付時のご注意」に基づき選定し、お客様の了解を得てください。

**2. 壁面に配線貫通穴を開けてください。(後方引込みの場合のみ)**



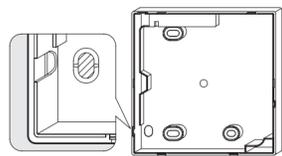
**3. 上ケースを外します。**  
下ケースの凹部にマイナスドライバーを差し込んで、上ケースを外してください。(2カ所)

- リモコン基板は、上ケースに付いています。マイナスドライバーで基板を傷つけないように注意してください。
- 取り外した上ケースは基板上にゴミあるいは水分などが付着しないように注意してください。

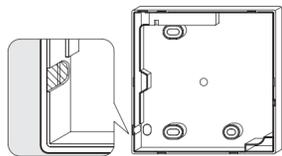


**4. 配線の引込み方向を決めて下ケースを次の要領で加工してください。**

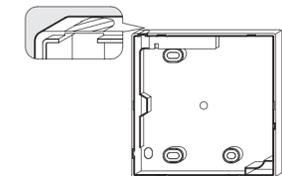
**①後方引込みの場合**  
樹脂部(斜線部)を切り取ってください。



**②左引込みの場合**  
ニッパなどで薄肉部(斜線部)を切り取った後、ヤスリなどでバリを取ってください。



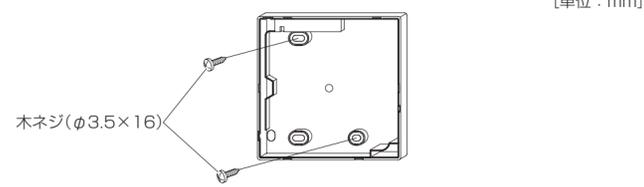
**③上方引込みの場合**  
ニッパなどで薄肉部(斜線部)を切り取った後、ヤスリなどでバリを取ってください。



**5. リモコンの下ケースを固定します。**  
配線を後方引込みとする場合は、下ケースを固定する前に必ず上ケースへの配線を行ってください。

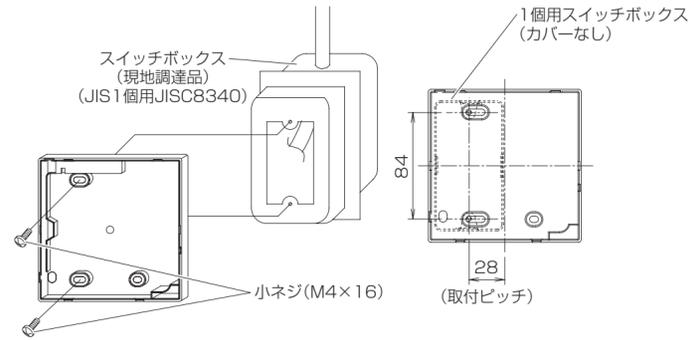
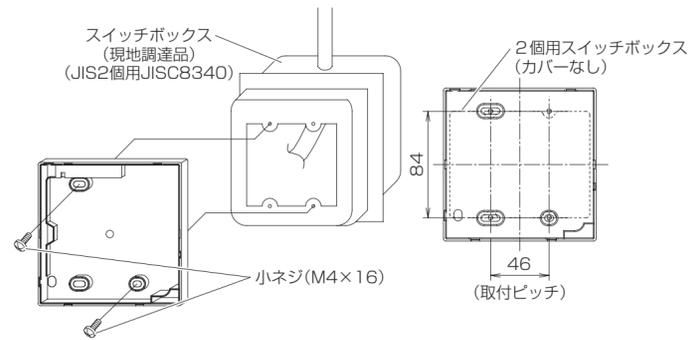
据付面はできるだけ平らな所をお選びください。  
また、取付ネジの締め過ぎにより下ケースが変形しないようにしてください。

**①壁面据付けの場合**  
付属の木ネジ(2本)で固定してください。

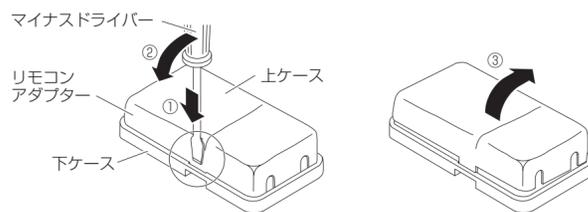


**②スイッチボックスに据付けの場合**  
付属の小ネジ(2本)で固定してください。

[単位: mm]

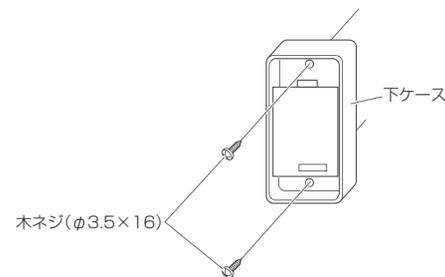


**6. リモコンアダプターの上ケースを外します。**  
リモコンアダプターの上下ケース間の凹部に、マイナスドライバーを差し込み、下ケースを外側に押し広げて、上ケースを外してください。

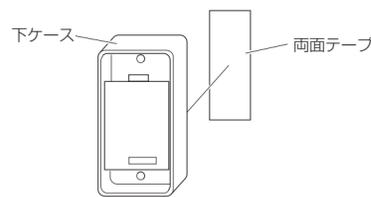


**7. リモコンアダプターの下ケースを固定します。**

**①付属の木ネジで取り付ける場合**

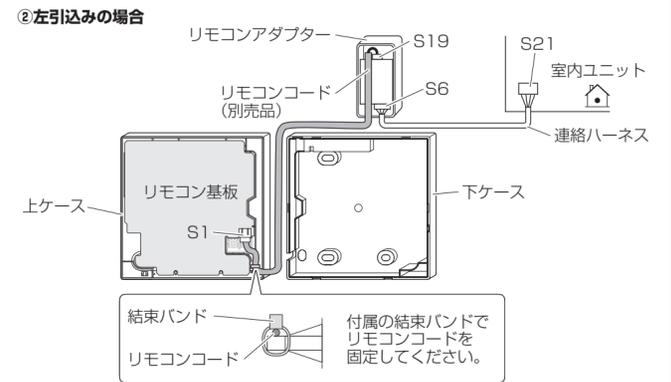
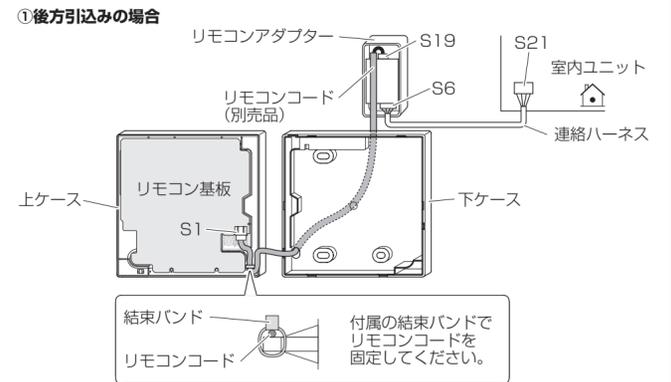


**②付属の両面テープで取り付ける場合**

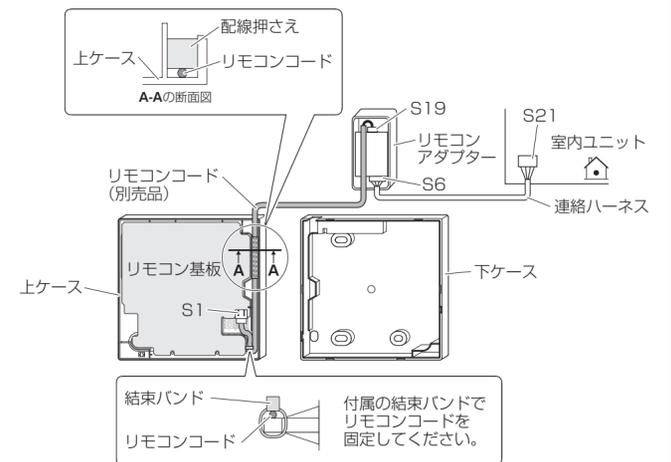


**8. 連絡ハーネスとリモコンコードを、次の要領で取り付けてください。**

**注意**  
リモコン基板には直接手を触れない。(静電気による破損の原因)



**③上方引込みの場合**  
配線はさみ込み防止のため、付属の配線押さえを図のように取り付けてください。

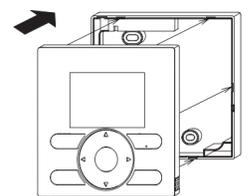


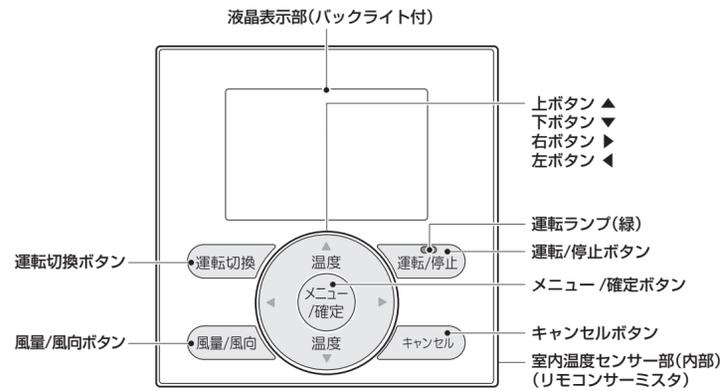
- 配線は電気ノイズ(外来雑音)を受けないよう、動力線とは離してください。
- 配線引込口は水・虫などの侵入防止のためパテ(現地調達品)で確実にシールしてください。

**9. リモコンアダプターの上ケースを、元どおりに取り付けます。**

**10. リモコンの上ケースを、元どおりに取り付けます。**

- 上ケースを下ケースの爪(6カ所)に合わせ、はめ込み、取り付けてください。
- 配線のはさみ込みに注意して取り付けてください。
- 上ケースに貼り付けている保護シールをはがしてください。

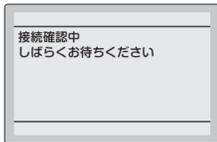




- 上下左右ボタン操作は、必ずボタンの▲印部を押してください。
- 操作ボタンのいずれかを押すとバックライトが約30秒間点灯します。

## 2 試運転を行う

1. プレーカーを入れると、次の表示が出ます。「接続確認中 しばらくお待ちください」表示中は、ボタン操作してもバックライトは点灯しません。



2. 基本画面が表示されます。

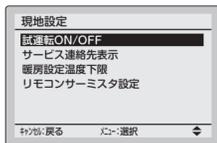


3. リモコンで運転モードを冷房に設定してください。



4. 「キャンセル」ボタンを約5秒以上長押しして、現地設定メニューを表示します。

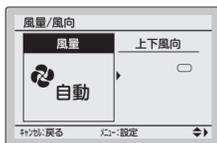
5. **試運転ON/OFF** を選択し、「メニュー/確定」ボタンを押してください。基本画面に戻り、「試運転」が表示されます。



6. 約10秒以内に「運転/停止」ボタンを押してください。試運転を開始します。3分間運転状態を確認してください。・手順4、5の操作を逆に行った場合でも、試運転を開始できます。

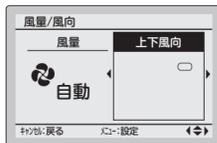


7. 「風量/風向」ボタンを押して風量/風向設定画面を表示します。



8. 「▶」ボタンを押して上下風向設定を選択します。

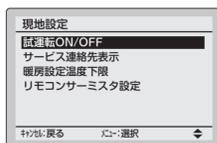
9. 「▲▼」ボタンを押してスイングと固定を切り換えます。風向が設定どおり作動することを確認してください。風向については取扱説明書を参照してください。



- 左右風向を設定できる機種の場合は、「▶」ボタンを押して左右風向設定を選択し、左右の動作も確認してください。
- 風向の動作確認後、「メニュー/確定」ボタンを押してください。基本画面に戻ります。(なにも操作しないですばらくたった場合も基本画面に戻ります。)

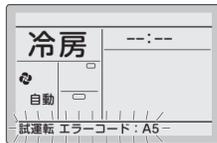
10. 「キャンセル」ボタンを約5秒以上長押しして、現地設定メニューを表示します。

11. **試運転ON/OFF** を選択し、「メニュー/確定」ボタンを押してください。基本画面に戻り、通常運転になります。



### 試運転中にエラーコードが表示された場合

- 試運転中に異常が発生した場合、基本画面にエラーコードが表示されます。



スマートフォンなどで「エラーコードの内容確認」が検索できます。

**URLはこちら**  
<https://www.daikincc.com/errorcode/>

こちらからもご覧いただけます



### 試運転ができない場合

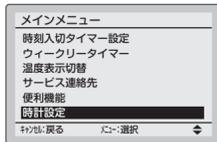
- リモコンの表示状態が次のいずれかの場合は、エラーコードが表示されませんので、表の内容に関して点検してください。

リモコン表示	内容
表示なし	<ul style="list-style-type: none"> <li>●停電・電源電圧異常または欠相</li> <li>●誤配線(室内-室外ユニット間)</li> <li>●室内プリント基板ASSY不良</li> <li>●リモコン配線の断線</li> <li>●リモコン不良</li> <li>●ヒューズ切れ(室外ユニット)</li> </ul>
「接続確認中しばらくお待ちください」を表示点灯 ※	<ul style="list-style-type: none"> <li>●室内プリント基板ASSY不良</li> <li>●誤配線(室内-室外ユニット間)</li> </ul>

※電源投入後最大90秒間は、「接続確認中しばらくお待ちください」表示となりますが故障ではありません。(90秒後以降に判定してください。)

## 3 時計を設定する

1. 基本画面で「メニュー/確定」ボタンを押してください。メインメニューが表示されます。**時計設定**を選択し、「メニュー/確定」ボタンを押してください。

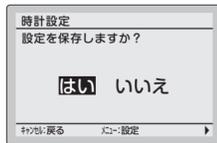


2. 「年」・「月」・「日」・「時刻」を「◀▶(左右)」ボタンで選択し、「▲▼(上下)」ボタンで設定してください。長押しすると連続で変わります。・曜日は自動で設定されます。



3. 「メニュー/確定」ボタンを押してください。設定確定画面が表示されます。

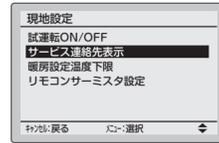
4. **はい** を選択して「メニュー/確定」ボタンを押してください。設定した内容を確定して、基本画面に戻ります。



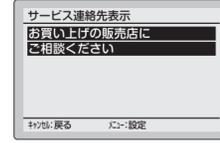
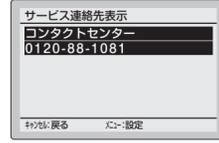
## 必要なときに

### サービス連絡先を変更する場合

1. 基本画面で「キャンセル」ボタンを約5秒以上長押しして、現地設定メニューを表示します。
2. **サービス連絡先表示** を選択し、「メニュー/確定」ボタンを押してください。



3. 「▲▼」ボタンを押して**コンタクトセンター** お買い上げの販売店 のどちらかを選択します。



4. 「メニュー/確定」ボタンを押してください。設定した内容を確定して、現地設定メニューに戻ります。

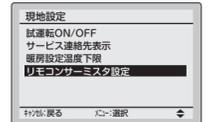
5. 「キャンセル」ボタンを押してください。基本画面に戻ります。

### 室内温度センサー(リモコンサーミスタ)を室内温度制御に使用する場合

- 室内温度センサー(リモコンサーミスタ)を使用するには、据付場所の条件があります。**【据付時のご注意】**をご確認ください。
- 工場出荷時のリモコンサーミスタ設定は**[有効]**ですが、リモコンサーミスタ機能に対応していない機種の場合、機能しません。リモコンサーミスタ機能に対応している機種は、カタログでご確認ください。
- 集中制御機器(別売品)が接続されるときは、リモコンサーミスタ設定を**[無効]**に変更してください。
- リモコンサーミスタ機能は、室内ユニット本体の室内温度センサーとリモコンサーミスタと併せて温度補正を行う機能のため、リモコンサーミスタのみでの温度制御はできません。
- 温度制御は室内ユニットの室内温度センサーで制御します。室内ユニットの室内温度センサー周辺とリモコン周辺に温度差がある場合、温度差を元に温度補正を行い快適性を向上させます。
- リモコンと室内ユニットが同じ部屋に設置できない場合、リモコンサーミスタ設定を**[無効]**に変更してください。(室内ユニットと異なる空間、部屋への設置は温調不調の要因となります。)

### 使用しない場合は[無効]にする

1. 基本画面で「キャンセル」ボタンを約5秒以上長押しして、現地設定メニューを表示します。
2. **リモコンサーミスタ設定** を選択し、「メニュー/確定」ボタンを押してください。



3. 「▲▼」ボタンを押して**無効** を選択します。

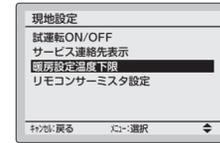


4. 「メニュー/確定」ボタンを押してください。設定した内容を確定して、現地設定メニューに戻ります。

5. 「キャンセル」ボタンを押してください。基本画面に戻ります。

### 寒冷地向け機種と接続する場合

1. 基本画面で「キャンセル」ボタンを約5秒以上長押しして、現地設定メニューを表示します。
2. **暖房設定温度下限** を選択し、「メニュー/確定」ボタンを押してください。



3. 「▲▼」ボタンを押して**10℃** を選択します。



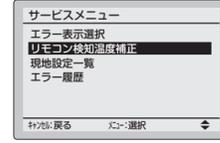
4. 「メニュー/確定」ボタンを押してください。設定した内容を確定して、現地設定メニューに戻ります。

5. 「キャンセル」ボタンを押してください。基本画面に戻ります。

- 寒冷地向け以外の機種で**10℃** を選択しないでください。リモコンの表示と室内ユニットの運転が一致なくなる場合があります。室内ユニットの取扱説明書で暖房の設定温度範囲を確認のうえ、設定してください。

### 室内温度センサー(リモコンサーミスタ)の検知温度を補正する場合

1. 基本画面で「キャンセル」ボタンを約5秒以上長押しして、現地設定メニューを表示します。
2. 「キャンセル」ボタンを約5秒以上長押しして、サービスメニューを表示します。
3. **リモコン検知温度補正** を選択し、「メニュー/確定」ボタンを押してください。



4. 「▲▼」ボタンを押して補正温度を選択します。●0.5℃きざみで、-3℃~+3℃の範囲で選択できます。



5. 「メニュー/確定」ボタンを押してください。設定した内容を確定して、サービスメニューに戻ります。

6. 「キャンセル」ボタンを押してください。基本画面に戻ります。